

平成28年度全国学力・学習状況調査
中富良野町の調査結果について

中富良野町教育委員会

全国の子どもたちの学力状況を把握する「全国学力・学習状況調査」が町内の小・中学校でも実施されましたので調査結果をお知らせします。

なお、調査により測定できるのは、学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることをご理解の上ご覧ください。

<調査概要>

1. 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査の対象 小学校第6学年 中学校第3学年

3. 調査内容

①教科に関する調査（国語、算数・数学）

- ・主として「知識」に関する問題
- ・主として「活用」に関する問題

②質問紙による調査

- ・児童生徒質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等
- ・学校質問紙調査 指導方法に関する取組や教育条件の整備状況等

<調査結果>

1. 調査期日 平成28年4月19日（火）

2. 調査の参加者 小学校第6学年 45人 中学校第3学年 43人

3. 調査結果

①教科に関する調査 正答率100%として

【小学校】

科目	全国平均	全国平均に対して 中富良野町の傾向	全道平均	全道平均に対して 中富良野町の傾向
国語A（主として知識）	72.9	上回る	71.0	上回る
国語B（主として活用）	57.8	同等	56.0	やや上回る
算数A（主として知識）	77.6	上回る	75.3	上回る
算数B（主として活用）	47.2	上回る	44.5	上回る

【中学校】

科目	全国平均	全国平均に対して 中富良野町の傾向	全道平均	全道平均に対して 中富良野町の傾向
国語A（主として知識）	75.6	下回る	75.1	下回る
国語B（主として活用）	66.5	下回る	65.0	下回る
数学A（主として知識）	62.2	下回る	61.8	下回る
数学B（主として活用）	44.1	下回る	43.3	下回る

②児童生徒質問紙調査

規範意識をもち、将来の夢や希望の実現に向けて、他者とより良い人間関係を築き、主体的に学習に取り組む力の育成に関わる項目を抽出。

【家庭での生活・学習について】（数字は%、上段：小学校、下段：中学校）

質 問 項 目	全国平均	全道平均	中富平均
朝食を毎日食べている。	95.5	94.0	97.8
	93.3	92.5	90.7
毎日、同じくらいの時刻に起きている。	90.8	89.7	93.3
	92.3	92.5	90.7
家で学校の宿題をしている。	97.0	95.3	97.7
	90.1	90.8	90.7
今住んでいる地域の行事に参加している。	67.9	61.0	88.9
	45.2	38.3	51.2

【学校での生活・学習について】

質 問 項 目	全国平均	全道平均	中富平均
学校へ行くのは楽しいと思う。	86.3	83.6	91.1
	81.4	77.9	72.1
授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。	85.1	84.6	91.1
	84.1	83.0	95.3
学級やグループの中において自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいた。	75.7	72.7	86.7
	69.3	66.6	88.4
授業では、学級の友達との間で話し合う機会がよくあると思う。	83.4	82.3	97.8
	77.8	73.1	79.1
学級みんなで協力して何かをやりとげて、うれしかったことがある。	86.3	85.9	97.7
	84.2	85.3	93.0
学校の決まりを守っている。	91.5	90.4	100.0
	94.7	94.3	90.7

【関心・意欲・態度等について】

質 問 項 目	全国平均	全道平均	中富平均
将来の夢を持っている。	85.3	84.0	82.2
	71.1	69.7	53.5
ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。	94.4	93.2	97.8
	94.3	94.2	95.3
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している。	76.1	73.5	80.0
	69.6	68.4	76.8
自分には、良いところがあると思う。	76.3	73.0	86.6
	69.3	68.1	72.1
人の役に立つ人間になりたいと思う。	93.8	93.2	100.0
	92.8	92.5	97.7
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。	96.6	96.8	100.0
	93.6	92.3	93.0

4. 考 察

①教科に関する調査

【小学校】

◎国語A・B、算数A・Bともに全国・全道の平均と同等もしくは上回っている。

◎一昨年度から向上傾向が見られる。

【中学校】

◎国語A・B、数学A・Bともに全国・全道の平均を下回っている。

◎小学校6年生時（平成25年度）の結果と比較すると、国語Aにおける全国の平均との差は、縮まっている。

②児童生徒質問紙調査

【家庭での生活・学習について】

◎基本的生活習慣が身につけており、落ち着いた生活を送っている。

【学校での生活・学習について】

◎意見の発表や話合いの機会を工夫するなど、コミュニケーション力の育成に取り組み、成果を上げている。

●今後とも、学校が安心して、より楽しく過ごすことのできる場となるよう指導を充実させていく必要がある。

【関心・意欲・態度等について】

◎これまでの小中での連携した取組や家庭・地域と連携した取り組みを通して、子どもたちの自己有用感の育成に成果を上げている。

●今後とも「いじめはどんなことがあってもいけないことだ。」という指導を学校・家庭・地域が連携して継続していく必要がある。

5. 今後の取り組み

【教科について】

◎今後とも、基礎基本の確実な定着に向けた取組の継続に努める。

【家庭での生活・学習について】

◎基本的生活習慣が身につけていることは、中富良野町の子どもたちの長所である。学校・家庭・地域が連携し継続した指導に努める。

【学校での生活・学習について】

◎今後とも、意見の発表や話合いの機会を工夫するなどの取組を行い、コミュニケーション力の育成に努める。

●子どもたちにとって、学校が安心して、より楽しく過ごすことのできる場となるように、安全指導や他者とより良い人間関係を築く指導の一層の充実を努める。

【関心・意欲・態度等について】

◎将来の夢や希望の実現に向けて、小中での連携した取組や家庭・地域と連携した取組の継続に努める。

●今後とも学校・家庭・地域が連携し、いじめを防止する取組の継続に努める。